

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。



## 日本共産党荒川区議会議員 齊藤くに子 区政ニュース



2019年12月8日 No.1202号

区役所直通3802-4627

fax3806-9246

メール:arajcp@tn-cavv.ne.jp

区議団http://www.jcp-arakawakugidan.jp/くに子ブログhttp://s-kuniko.jugem.jp/

### ジェンダー平等

～齊藤くに子の質問から～

### 誰もが人間らしく生きられる社会を



#### 質問 第5次荒川区男女共同参画社会推進計画策定について

荒川区の男女共同参画社会推進計画は来年度が改訂作業の時期。

あまりに遅れた日本の実態から、ここ1, 2年の当事者運動が急激に高まり社会的共感が広がっている。ジェンダー平等社会・性暴力DV女性に対する暴力を許さない社会、ハラスメントに苦しむ人々をなくす、LGBT・SOGIに関する差別のない社会、国籍や民族の多様性を認め合い共生する社会をつくるために、国際的な人権保障の新たな発展、当事者の切実な声を受けて今日的に男女平等・多様性社会をめざす計画に発展させること。

**答弁** 社会情勢を踏まえて区民、関係機関の意見を聞きながら次期の計画策定準備を進めていく。

**質問** 公的認証制度の実現を

今年2月、13組の同性カップルが東京、大阪、札幌、名古屋で一斉に提訴したように、主要7カ国で同性婚を認めていないのは日本だけ。国の制度化がすすまない中、自らの切実な運動により同性パートナーシップ制度26自治体で実現。荒川区でも公的認証制度の検討を始めるべき。

**答弁** 国において十分議論すべき課題。国の同区尾を注視していく。

### 質問 審議会女性委員の割合を半分に

日本の男女平等度は149か国中110位と大変低く、特に政治と経済の分野の遅れが際立っている。審議会の女性比率を高めること。

**答弁** 審議会等を含め様々な機会で女性が一層活躍できるよう努める。

荒川区男女共同参画社会推進計画(第4次)  
(平成28年度~平成32年度)



平成28年3月  
荒川区

### ★法律・生活相談会★

弁護士の定例相談は今月は水曜日

# 12月25日(水)

★荒川区荒川7-37-1(コミバス花の木停留所前)

TelFax3806-5134

★生活相談は随時随時に応じます。ご連絡ください。

★別の日程でも弁護士事務所の予約を取りますので



### ご意見ご要望

○一年がなんと早いことか。お正月が来たかと思うと、夏休み、クリスマス。大人は輝きやドキドキが少ないからと言うけど…桜を見る会…次々と頭に来ることが多過ぎるからでしょうか?

### 質問 就活生の相談窓口開設の広報を

厚生労働省は都道府県労働局にある



「総合労働相談コーナー」の「紛争解決援助」の窓口で相談を受け付け、事業者に必要な助言・指導を行うよう、今年6月にホームページを改定し、案内に「学生、就活生からの相談もお受けします」新たな表示が加えた。泣き寝入りするしかなかった就活セクハラ、就活ハラスメントに開かれた相談窓口が出来たことを若いみなさんに広報すること。

**答弁** 区のわかもの就労サポートデスク等の関係窓口で周知用リーフレット等を配布し、積極的に区民への広報に努める。

○男女平等共同参画社会推進の一つとしても選択的夫婦別姓を早く進めること  
○差別解消の課題として、家族従業者に支払う給与が経費として認められない所得税法56条の廃止と国民健康保険に出生手当金・傷病手当金制度をつくることの区の見解も聞きました。

### 4月認可保育園希望の一斉申込の状況

認可保育園等 令和2年4月(1次)入園申込状況【速報値】

日付	曜日	人数			最大待ち時間
		窓口	郵送	合計	
10月28日	月	78	8	86	17分
10月29日	火	44	20	64	5分
10月30日	水	72	9	81	11分
10月31日	木	50	12	62	9分
11月1日	金	56	13	69	12分
11月5日	火	85	19	104	17分
11月6日	水	97	13	110	9分
11月7日	木	119	32	151	22分
11月8日	金	111	31	142	15分
11月11日	月	133	58	191	24分
計		845	215	1060	

昨年度人数			昨年度最大待ち時間
窓口	郵送	合計	
92	25	117	11分
83	47	130	35分
70	26	96	5分
75	25	100	31分
91	7	98	22分
59	23	82	14分
104	15	119	29分
87	15	102	14分
94	25	119	15分
122	81	203	35分
877	289	1166	

結果によっては次の対応を考える必要がありますので、前倒しすべきと要望してきましたが、結果通知の郵送時期が早まり、来年の1月31日発送します。(2019年は2月15日でした)

# 区議会11月会議では13名が一般質問

日付	順番	氏名	時間	会派名
11月27日 (水)	1	並木一元	60分	自民党
	2	森本達夫	50分	公明党
	3	小島和男	30分	共産党
	4	山田晴美	30分	維新・あたらしい党
	5	清水啓史	25分	民主ゆいの会
	6	小坂英二	25分	日本創新党
	7	藤澤志光	25分	自由民主の会
11月29日 (金)	8	久家繁	25分	立憲民主党
	9	町田高	60分	自民党
	10	増田峰子	50分	公明党
	11	青藤邦子	30分	共産党
	12	宮本舜馬	30分	維新・あたらしい党
	13	菅藤泰紀	60分	自民党

11月会議が11月27日から始まり、今回は自民党3名、公明党・共産党・維新あたらしい党が2名、そして民主ゆいの会・日本創新党・自由民主の会・立憲民主党も質問にたち、今回は2日間で13名の議員となりました。

こんなに沢山の議員が1会議で一般質問を行ったのは、荒川区議会では珍しいことです。

本来、区民の付託を受けた議員は質問することが一番の任務ですから、必要な時は本会議でいつも質問するべきですが、荒川区議会は時間制限の制約があり、毎回質問することが出来ません。

多数の会派、多数の議員が質問することで

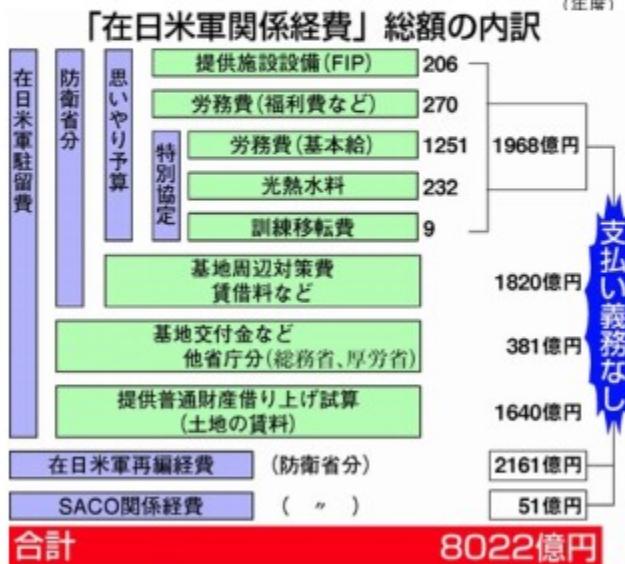
同じ項目でも違った切り口となり、また様々な区民要望が反映され活気ある議会となりました。  
がない議会もあります。

## 思いやりとこころが違います

東京新聞11月22日付の社説で思いやり予算を取り上げ『トランプ米政権が在日米軍駐留経費の日本側負担(思いやり予算)を4倍以上に増額するよう要求しているという。日米安全保障条約上、日本側に義務のない負担だ。増額要求は論外である』と書いた。

日本共産党は当初から問題を指摘してきたが、一般紙でも取り上げるようになり、国民の認知度も上がってきてているのではないか。

11月会議に日本共産党区議団は思いやり予算の見直しを求める意見書案を出してくる。さて自民公明の賛同が得られるか?



注) 数字は四捨五入なので符合しないことがある

